

平成23年度 土木建築部当初予算（一般会計）要求の事業体系

(単位：千円)

区分	23年度当初要求額	22年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	45,143,728	77,068,880	△ 31,925,152	△ 41.4%

○事業体系（プラン2005体系図）

1 人・水・緑が輝く環境づくり

(1) 恵まれた環境の未来への継承～ごみゼロおおいた作戦の推進

② 循環を基調とする地域社会の構築

└── 生活排水処理施設整備推進事業 304,300千円

(2) 安全・安心な暮らしの確立

① 災害に強い県土づくりの推進

└── 安全・安心な地域づくりサポート事業 72,000千円

└── (単) 橋梁補修事業 241,500千円

└── (公) 治水ダム建設事業 355,000千円

└── (公) 広域河川改修事業 743,088千円

└── (公) ダム情報基盤総合整備事業 317,703千円

└── (単) 緊急河床掘削事業 100,000千円

└── (公) 急傾斜地崩壊対策事業 687,252千円

└── (単) 急傾斜地崩壊対策事業 150,100千円

└── 木造住宅耐震化促進事業 16,480千円

└── 民間建築物アスベスト対策事業 3,313千円

└── 大規模施設計画的保全事業 192,476千円

③ 安全で快適な交通社会の実現

└── (単) 交通安全事業 235,950千円

└── (単) 舗装道補修事業 990,000千円

3 豊かな生活を支える力強い産業づくり

(1) 活力を創造する商工業等の振興

③ 人材育成・雇用対策

└── 建設産業構造改善支援事業 8,511千円

(2) 交流を支える交通体系の充実

① 広域交通網の整備推進

└── (公) 道路改良事業 2,512,926千円

└── (公) 地域活力基盤道路改良事業 7,343,445千円

└── (公) 国直轄道路事業負担金 2,050,841千円

└── (公) 重要港湾改修事業 251,648千円

└── (公) 国直轄高速道路事業負担金 1,875,338千円

└── 港湾施設整備事業特別会計繰出金 303,545千円

② 地域生活交通システムの形成

└── (単) 道路改良事業 2,254,000千円

└── (公) 連続立体交差事業 3,407,779千円

└── (公) 地域活力基盤街路改良事業 1,765,967千円

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成23年度 土木建築部当初予算（一般会計）要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail : a17000@pref.oita.lg.jp（土木建築部土木建築企画課）

平成23年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：土木建築部）

（単位：千円）

事業名	平成23年度 当初要求額 〔22年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
1 安全・安心な地域づくり サポート事業	72,000 (72,000)	土木施設の異常の発見など、県民からの通報にただちに対応できる体制の充実を図ることにより、災害や事故の発生を未然に防止する。	建設政策課
2 (公) 治水ダム建設事業	355,000 (2,280,000)	竹田水害で大きな被害を受けた市街地の安全性を向上させるため玉来ダムにおいて、検証後に必要となる調査等を実施する。	河川課
3 (単) 急傾斜地崩壊対策事業	150,100 (339,204)	がけ崩れなど急傾斜地の崩壊による災害から住民の生命や財産を守るため、国庫補助事業の対象とならない急傾斜地の法面对策工や擁壁工等を実施するとともに、市町村実施事業に対し助成する。	砂防課
4 木造住宅耐震化促進事業	16,480 (33,380)	昭和56年5月以前に着工された木造戸建て住宅について、耐震性の向上を図るため、所有者が行う耐震診断・改修に補助を行う市町村に対し助成するほか、耐震改修等予定者に対しても建築士を派遣し専門的なアドバイスを行う。	建築住宅課
5 (単) 交通安全事業	235,950 (469,000)	歩行者や自転車利用者、車両などの安全を確保するため、ガードレール等道路付属物の新設や、落石防護柵、法面保護工等の防災対策を実施する。	道路整備促進室
6 (公) 道路改良事業	2,512,926 (7,780,000)	道路の改良や線形・勾配等の不良箇所の解消、橋梁の新設等を実施するとともに、歩道・自転車歩行者道等を整備する。 ・中津日田道路（本耶馬溪耶馬溪道路、中津三光道路等） ・飯田高原中村線（九重町） など	道路課
7 (公) 地域活力基盤道路改良事業	7,343,445 (11,620,000)	社会資本整備総合交付金を活用し、県内の道路ネットワークを整備する。 ・国道217号（佐伯弥生バイパス） ・国道388号（小蒲江森崎浦バイパス） ・別府挾間線（別府市） ・中津高田線（中津市） など	道路課
8 (公) 国直轄高速道路事業負担金	1,875,338 (1,875,338)	東九州自動車道（佐伯～県境間）の整備に係る用地買収や本工事等の経費を負担する。	高速道対策局
9 (単) 道路改良事業	2,254,000 (4,508,000)	県単独事業として、県内の道路ネットワークを整備する。 ・両子山武蔵線（国東市） ・川登臼杵線（臼杵市） ・円座中津線（宇佐市） など	道路課
10 (公) 連続立体交差事業	3,407,779 (3,200,000)	鉄道横断交通の渋滞を解消するとともに南北市街地の一体化を図るため、大分駅周辺の鉄道高架化を実施する。 ・JR大分駅駅舎本体工事 ・大道陸橋の撤去工事	都市計画課

平成23年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：土木建築部）

（単位：千円）

事業名	平成23年度 当初要求額 〔 22年度 当初予算額 〕	事業概要	所管課
11 (公) 地域活力基盤街路 改良事業	1,765,967 (2,205,000)	社会資本整備総合交付金を活用し、都市計画道路を計画的に整備する。 ・下郡中判田線（大分市） ・竹田玉来線（竹田市） ・富士見通鳥居線（別府市） ・丸山五和線（日田市） など	都市計画課

平成23年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：土木建築部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	22年度 当初予算額
1 道路整備促進室	（単）生活道路改繕事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、組み替えを検討中 	600,000
2 道路整備促進室	緊急空洞調査事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止 	5,400
3 都市計画課	（公）広域都市計画推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止 	9,000